

社会資本総合整備計画（地域住宅支援） 事後評価書

平成28年4月21日

計画の名称	1 御浜町における住宅セーフティネットの構築と住環境の向上（御浜町 地域住宅計画）			
計画の期間	平成23年度～平成27年度（5年間）	交付対象	御浜町	
計画の目標	『高齢者をはじめ誰もが安心して快適に暮らせる住まいづくりを実現し、一層の住環境の安定を図る。』			

計画の成果目標（定量的指標）										
<ul style="list-style-type: none"> 町営住宅における耐震性が確保された住宅の割合（地域住宅計画） 町営住宅における居住性向上を図る改善工事を実施した住宅の割合（地域住宅計画） 町営住宅における躯体の長寿命化を図る改善工事を実施した住宅の割合（地域住宅計画） 										
定量的指標の定義及び算定式					定量的指標の現況値及び目標値					備考
					当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H27末)	※中間目標は任意		
町営住宅の耐震化率 (住宅の耐震化率) = (耐震性が確保された住宅数) / (全住宅数) (%)					35%		100%	(地域住宅計画)		
町営住宅のうち、居住性向上の改善工事がされた戸数割合 (公営住宅の改善割合) = (公営住宅の改善戸数) / (全公営住宅戸数) (%)					0%		41%	(地域住宅計画)		
町営住宅のうち、長寿命化型の改善工事がされた戸数割合 (公営住宅の改善割合) = (公営住宅の改善戸数) / (全公営住宅戸数) (%)					17%		41%	(地域住宅計画)		
全体事業費	合計 (A+B+C)	446百万円	A	380百万円 (0百万円)	B	C	66百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)		14.8%

後 評 価									
○事後評価の実施体制、実施時期									
事後評価の実施体制					事後評価の実施時期				
御浜町にて実施					計画期間終了後（平成28年4月）				
					公表の方法				
					御浜町のホームページにて公表				

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業														
A1 住宅事業														
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容・規模等	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
								H23	H24	H25	H26	H27		
1-A1-1	住宅	一般	御浜町	直接	町	公営住宅整備事業	阿田和団地の非現地建替え（20戸）						300.124	
1-A1-2	住宅	一般	御浜町	直接	町	公的賃貸住宅家賃低廉化事業	建替え後の阿田和団地の家賃助成（20戸10年間）						21.711	
1-A1-3	住宅	一般	御浜町	直接	町	公営住宅ストック総合改善事業	下地団地外壁改修工事（3棟6戸）						3.000	
小計（住宅事業）												324.84		
Ac 提案事業														
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
								H23	H24	H25	H26	H27		
小計（住宅事業）												0.0		
合計												324.84		
B 関連社会資本整備事業														
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
								H23	H24	H25	H26	H27		
合計												0		
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考			

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容		事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
									H23	H24	H25	H26	H27			
1-C-1	住宅	一般	御浜町	直接	町	-	公営住宅移転助成事業	御浜町移転費助成 (16件)	御浜町						2,736	
1-C-2	住宅	一般	御浜町	直接	町	-	公営住宅除却事業	3団地8棟30戸除却	御浜町						30,780	
1-C-3	住宅	一般	御浜町	直接	町	-	居住性向上改善事業	2団地合併浄化槽改修14戸	御浜町						20,679	
										合計			54,20			
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考				
1-C-1	建替えた公営住宅に転居する既存入居者への助成を行うことにより、円滑な移転を図る。															
1-C-2	建替え移転後の老朽公営住宅を除却することにより、住環境の向上を図るとともに適正な住宅管理に寄与する。															
1-C-3	その他公営住宅の単独浄化槽を合併浄化槽に改修することにより、住環境の向上を図るとともに適正な住宅管理に寄与する。															

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> 老朽町営住宅3団地をまとめて移転建替えしたことにより、耐震性の低い老朽町営住宅がなくなり、入居者の安全が図れた。 すべての町営住宅の浄化槽が集合式の合併浄化槽となったため、適切な維持管理が容易となり入居者の居住性の向上が図れた。 建替えを行った阿田和団地以外の町営住宅の外壁、屋根を長寿命化型の塗装改修したことにより、LCCの低減が図れた。 			
II 定量的指標の達成状況	指標① (町営住宅の耐震化率の向上)	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	計画どおり実施できた。
		最終実績値	100%		
	指標② (居住性向上の改善工事がされた戸数割合)	最終目標値	41%	目標値と実績値に差が出た要因	計画どおり実施できた。
		最終実績値	41%		
	指標③ (長寿命化型の改善工事がされた戸数割合)	最終目標値	41%	目標値と実績値に差が出た要因	計画どおり実施できた。
		最終実績値	41%		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		津波浸水が予想される区域内にあった町営住宅を高台に建替えたことにより、住民の安心安全が図れた。 すべての町営住宅において、生活排水が合併処理浄化槽にて処理することとなり、生活環境の向上が図れた。			
3. 特記事項 (今後の方針等)					
御浜町町営住宅長寿命化計画の見直しに着手し、子育て世帯への住宅供給等を視野にさらなる住環境の安定に寄与する事業を進めていきます。					

(参考様式3) 社会資本総合整備計画

計画の名称	1 御浜町における住宅セーフティネットの構築と住環境の向上(御浜町 地域住宅計画)		
計画の期間	平成23年度 ~ 平成27年度 (5年間)	交付対象	御浜町

